

結いだより



鎌倉投信

2015年1月7日発行

第58号



新年明けまして
おめでとうございます。

二〇一五年の言葉

「破」

旧年中は大変多くのご支援を頂き、厚く御礼申し上げます。本年も皆様にとって幸多き一年になりますよう、役職員一同、心よりお祈り申し上げます。

公募投信「結い2101」の設定・運用をはじめて本年三月末で丸五年を迎えます。お陰で、約三百からスタートした口座数は約八千五百に、純資産総額は約三億円から約百二十五億円となりました。また、投信評価機関からも二年連続で表彰を受ける等、運用成果も順調です。

これまでの五年間、鎌倉投信は、投資家と投資先の「いい会社」が信頼でつながる投資の在り方、三つの「わ（和・話・輪）」を育む「場」づくりを、まずは形にして直向きに実践することだけを考へて歩んできました。武道の稽古等で心・技・体の進化の段階を示した「守・破・離」の教へに例えるならば、「守」、すなわち一つの型をしっかりとし身につける段階といえるでしょう。

そして、これからは、今まで実践したことを磨き上げ真価となし、独自の商品やサービスの質を高める段階にあると考へています。つまり「破」です。そしてやがて、他の追随を許さず、誰もが一流と認める「離」の領域に至る「守・破・離」の教へは、経営にも通じる道だと考へています。

【守】を固めずして【破】はなく、【破】を固めずして【離】はありません。地道に一つのことを磨き、極めようと努力する過程の中から、飛躍のきっかけが芽生えるのです。

新規設定・運用開始から六年目を迎える二〇一五年は、【破】の始まりの年だと考へています。そして、今年は主に次のことに取り組みます。

一・資産運用者としての受託者責任の更なる実践
各国中央銀行や政府が過剰にお金をばらまいたことの反動で、世界の経済・金融市場は、その同時方向性と振幅の度合いが高まっています。

また、起こり得る天候不順や地震等の備えも欠かせません。専らお客様である受益者のため忠実に行動するという受託者責任の精神を忘れず、「結い2101」の運用力を不断に高め、一方で緊急時を含めた社内業務運営体制を整えます。

二・投資信託に関わる制度変更への対応

向こう数年にわたり、マイナンバー制度※1、金融所得課税の一体化※2、NISAの適用拡大※3等、大小様々な制度変更が目白押しです。総合的な見地から導入の是非と優先順位を定め、遺漏なく対応を進めます。

三・人材の育成

「組織は人なり」です。人材の育成と善い組織風土づくりについて、期限のない最重要課題として全力で取り組みます。

四・黒字化

NISA制度に関する追加的なシステム対応等の影響から、設立当初の計画に比べ、黒字化がやや遅れています。二〇一五年度の黒字化を目標とし、業務運営体制の充実とお客様へのサービスの向上に向けた取り組みを加速します。

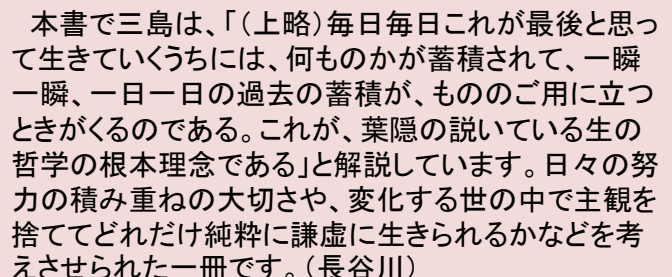
至らぬ点は多々ありますが、今年も創業の志を大切に、社会や多くの人に貢献できるよう、一所懸命がんばりますので、変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

鎌田 恭幸

※1 一人一つの番号を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に個人の情報を一元管理する制度(2016年4月より施行)

※2 金融商品から生じる所得を一体として課税する制度(2016年1月より施行)

※3 既存のNISA制度の一部改正、未成年向けNISAの創設(2016年1月より施行)、職場積立NISAの普及推進 等



2014年 鎌倉投信のあゆみ

2013年末
6,729名
70.9億円

1/1 **NISA** (少額投資非課税制度) がスタート!

2/3 「My鎌倉俱樂部」で**トータルリターン**
を確認できるオンラインサービスを開始

7/1 「結い2101」の純資産残高が
100億円 超え!

4/1 新卒新入社員2名を採用

5/7 本社屋リニューアル

設定して4年3ヶ月、一つの節目を越えることができました。これも、暖かいご支援をいただいた受益者の皆様、地元の皆様、株主や取引先の皆様のお蔭です。本当にありがとうございます!
(結いブログより 鎌田)

いい会社訪問



5/17 トビムシ「西栗倉・百年の森ツアー」

10/23 IKEUCHI ORGANIC & ベルグアース



2014年末
8,614名
124.9億円



9/27 「結い2101」第5回受益者総会

@横浜港大さん橋ホール
人がイキイキ、会社もイキイキ
～いい会社で働く人たちの声を聴こう!～
約600名にご参加いただきました

11/5 鎌倉投信が設立6周年を迎える

12/19 約3年ぶりに**HP**を**リニューアル**

本社屋の庭

「苔」が、中庭一面に
広がるようになりました



FAN-AND WITH

～受益者の方からの質問にお答えします～

昨年分の確定申告受付が2月16日から始まります。今回は確定申告の時期に多くいただく質問にお答えします。

Q 「特定口座年間取引報告書」が郵送されてきましたが、これはどういったものでしょうか?
また何か手続きをする必要がありますか?

A 「特定口座年間取引報告書(以下、報告書)」は、特定口座内で1年間(1月～12月)に行われた取引等(解約または分配金等の受入れ)を当社で計算し、年間の譲渡損益等を集計した報告書です。確定申告が必要なお客様にも、不要なお客様にも、特定口座を開設されているお客様には、毎年1月上旬に郵送しています。なお、2014年は『結い2101』の分配金はありませんので、解約を行った方のみ明細が記載されています。

特定口座の「源泉徴収なし」を選択されているお客様は、この報告書を利用して確定申告の手続きができます。特定口座の「源泉徴収あり」を選択されているお客様は、当社で納税を代行して行うため確定申告は不要です。ただし、他金融機関と取引等があり、損益通算をされるお客様はこの報告書を使用しての確定申告が可能です。

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

12月の日本株式市場は、GDP改定値が速報値よりも更に下方修正されていたことや原油価格が急激に下落したことから大きく下げて始まりました。月後半より原油価格の下げ止まり感がでてきたこと、米国で利上げ時期がしばらく先になることが判明したことを受け株式市場は急上昇し、結果的にはTOPIXなどの株価指数は前月とほぼ変わらない水準となりました。

「結い 2101」で保有しているいい会社の株価も堅調に推移し、「結い2101」の基準価額は11月末と比較して178円上昇し、15,445円となりました。

投資行動では、1銘柄当たりの組入比率調整のために、「ハーツ ユナイテッドグループ」さんや「ユニオンツール」さんなどを中心に投資を行ない、株式組入比率は11月末より若干上昇し約61%になりました。

また、債券に関しては既存投資先の「トビムシ」さんへの追加投資をしました。これにより、組入比率は11月末より上昇し約3%になりました。

12月は新規組入を行いませんでした。したがって、組み入れ会社数も、48社と変わっていません。

【社会形成】

1月10日(土)に開催する運用報告会(東京)では、投資先の「エフピコ」さんで障害者雇用を実践されている、同社特例子会社社長の且田さんに現状の課題とこれからの障害者雇用についてお話頂きます。楽しみにしていて下さい。お話の内容は、結いだよりでも報告します！

【運用概況(2014年12月30日現在)】

基準価額※:	15,445円
純資産総額※:	12,486,472,380円
顧客数:	8,614人
(うち「定期定額購入」を選択されている顧客数5,502人)	
「結い2101」組み入れ会社数:	48社
株式組み入れ比率:	61.2%
債券組み入れ比率:	2.6%

(※用語解説)

基準価額: 投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額: 投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第57回 ■ 【一年を振り返って】

今回は、一年を振り返って、今考えていることをお話します。昨年とほぼ同じような内容ですが、スタンスに変わりがない証ですのでご勘弁を...

【景気がよくなることで見えなくなること】

日銀による追加金融緩和やGPIFの株式組入比率変更によって、2014年の日本の株式相場は一昨年に続き、上昇しました。残念ながら、株価上昇は、いいことばかりではなく、景気がよくなることで見えなくなることがあります。一つは、本物が光らなくなること。景気が悪いと会社の実力差ははっきりしますが、景気がよくなると「今やっている」、「(権利を)持っている」などの既得権があれば、その会社の業績が勝手に回復し、実力に関係なく利益が出るようになってしまいますから、気をつける必要があります。もう一つは、社会的課題の解決から目をそらすようになること。景気がよければその方がよいという風潮が、環境負荷などの社会的課題からの意識を遠ざけます。震災直後のころの節電を意識しなくなるようになっていたら、気をつけた方がよいですね。

最後に、景気は「気」でしかありませんから、社会的課題が何も解決していないことを考えるといつかは循環するという気持ちをいつも持っている必要があると考えていますし、「結い 2101」もいつもそのように考えて運用しています。

【2015年について想うこと】

昨年末の選挙によって、政権は安定化したものの、集团的自衛権の問題や国際情勢の緊張化など様々な課題が2015年も待ち受けています。また、円安効果も限界にきており、アベノミクスの成長戦略の状況によっても株式市場は大きく変動する可能性を否定できません。ゆえに、「結い 2101」の運用に関しては、急激に株式のウェイトを上昇させるような状況にはならないのではないかと考えています。しかし、相場が下がってくれば、いい会社さんの組み入れを増やすことも検討します！楽しみにしていて下さい。

これからも安心をお届けしながら、いい会社を応援する運用を実践していきますので、本年もご支援をよろしくお願いします！

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い 2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信(株)の株式を除く)



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任において下さいようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.

「結い 2101」 運用状況(月次)

運用方針

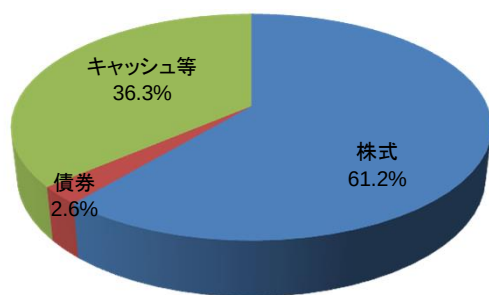
【基準日:2014年12月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

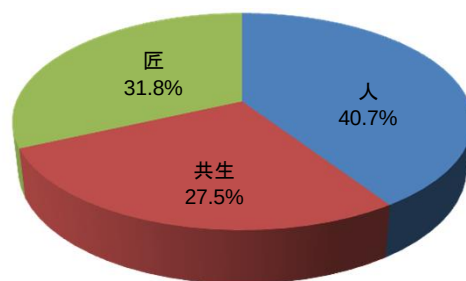
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切に、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



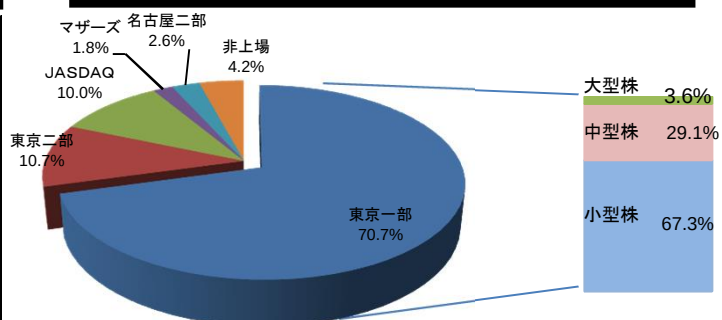
テーマ別構成比



投資先企業上位10社

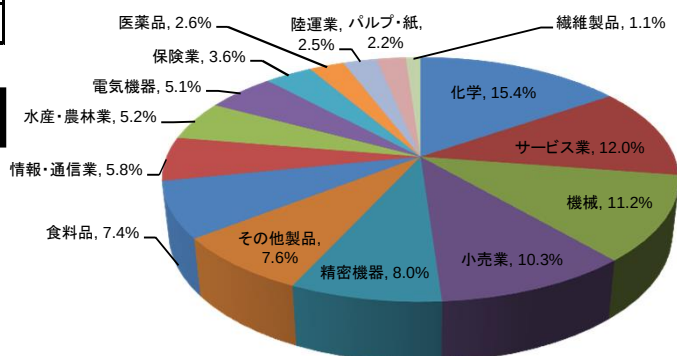
コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
7839	SHOEI	2.8%	1.8%	東京二部	その他製品	人
7716	ナカニシ	2.7%	1.7%	JASDAQ	精密機器	匠
7947	エフピコ	2.7%	1.7%	東京一部	化学	人
7740	タムロン	2.7%	1.7%	東京一部	精密機器	匠
7956	ビジョン	2.7%	1.7%	東京一部	その他製品	人
4471	三洋化成工業	2.7%	1.7%	東京一部	化学	匠
3175	イー・ピー・カンパニー	2.7%	1.7%	東京一部	小売業	人
4082	第一稀元素化学工業	2.7%	1.7%	東京二部	化学	匠
6279	瑞光	2.6%	1.7%	東京二部	機械	匠
6059	ウチヤマホールディングス	2.6%	1.7%	東京一部	サービス業	人

市場別構成比



・東証と大証の統合を受けて、表示方法を変更しました。
・時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

業種別構成比



新規で投資した会社 (2014年12月)

当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先はありません。

「結い 2101」 運用状況(月次)

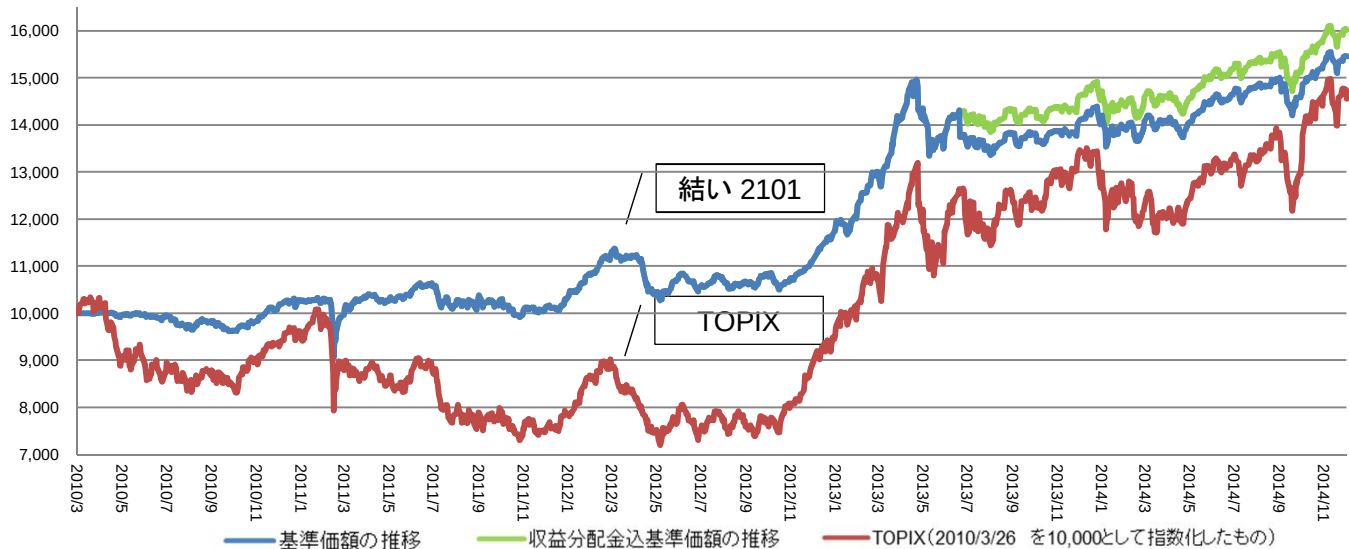
運用パフォーマンス

【基準日:2014年12月末日】

基準価額の推移

【設定日(運用開始日)2010年3月29日】

単位:円



※「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

※「収益分配金込基準価額」とは、収益分配金を非課税で再投資したものと計算した分配金込の基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。

※「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていますが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	1.2%	-0.2%
1年	9.5%	8.1%
3年	58.0%	93.2%
設定来	60.1%	45.6%
設定来(年率換算)	10.6%	8.4%
リスク(年率換算)		
	8.9%	20.1%
リターン/リスク(年率換算)		
	1.2	0.4

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第1期	2010年7月20日	0円
第2期	2011年7月19日	0円
第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円
設定来合計		500円

※分配金は過去に実績であり将来の成果を保証するものではありません。

※「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。

※左記のリターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。

※リターンの設定来(年率換算)とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。

※リスク(年率換算)とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社 金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.